

線形代数及び演習 II 諸注意

線形代数及び演習 II の全般, レポート, 質問について, 以下に注意事項を挙げます. きちんと理解して, 対応してください. なお, 何かあった場合に, “下記の内容を知りませんでした” という言い訳は一切受け付けません.

● 全般

- 成績については小テスト 3 回 (10 月 22 日, 11 月 26 日, 1 月 7 日予定) と演習 (レポート) で判断します.
- 講義 (及び講義ノート) のみで内容を完全に理解する事はほぼ不可能です. 他の参考書を調べて自力で理解を深めることをお勧めします.
- 木曜 1 限が講義, 木曜 2 限が演習です. 原則, 講義・演習ともに対面を予定しています. ただし, 10 月 1 日は 2 コマとも講義, 10 月 8 日は 2 コマとも演習です.
- 大学の講義に出席点というのはありません. 講義・演習ともに必ず出席する必要がありますので, 大学で行うことが可能になった後の講義については, ゲームをしたり, おしゃべりをしたい場合は講義室から退出してください.
- 演習の時間は講義内容やレポート問題に関する質問を TA さんが受け付けてくれる時間です.

● レポート

- 講義を参考にレポート問題に解答してください. 提出は次回の講義開始までに manaba で提出してください. なお, 締切後の提出は受け付けません.
- 提出ファイルの形式は pdf ファイル (.pdf) にしてください. ファイル名を学籍番号_名前_レポート_0X としてください. 0X の”X”は何回めであるかを入れてください. (例: 第一回であれば Y26xxx_名前_レポート_01)
- 教員や TA の人たちに読める字で書いてください. 記述式の試験と同様であると考えてください.
- 上記の内容が満たされていない場合は, 受け取りません.

● 質問

- 教員に直接質問に行くことも良いですが, Math ラウンジや TA の人たちに積極的に質問してください.
- Teams のチャンネル, “質問用”は講義や演習の質問用として活用できます. 積極的に活用してください. なお, Teams に演習問題の解答を書き込む事は絶対にしないでください. もし発見した場合は, 投稿者を無条件で単位認定不可とします.